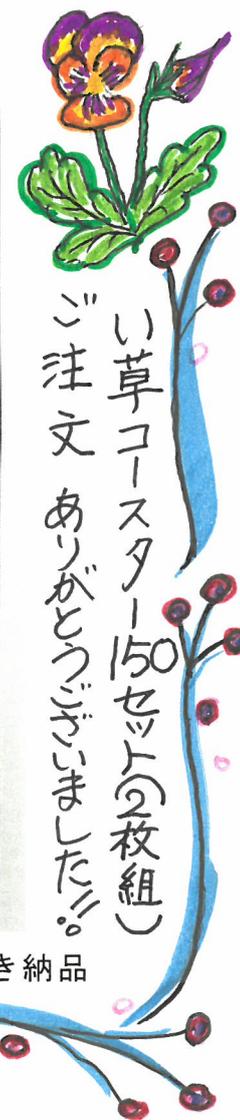


障害者も高齢者もゆたかに生きられる社会の実現をめざして

SSTK

らしいぶ No. 147



みんなで頑張って作りました!!

い草コースター150セット(2枚組)
ご注文ありがとうございました!!



施設紹介
 らいぶは、埼玉県川口市にある多機能型事業所の施設です。作業内容としては、川口御成遺味噌で米味噌一年・米味噌三年・麦味噌の製造や手作りのでーズアクセサリー、布製品、い草製品等を仲間(利用者)が、一つひとつ心を込めて作っています。
 このい草のコースターですが、熊本県産のい草を使用しています。い草のとてもしい香りを染しみつつ合わせてお茶を楽しんでは如何でしょうか。
 住所:埼玉県川口市西新井宿1159-1
 TEL:048-290-3000
 URL:www.gokigenraibu.jp

**社会福祉法人ごきげんらいぶ
 多機能型事業所らいぶ
 い草のコースター2枚セット**

SONIC CITY
 アンケートにご協力いただきありがとうございます。
 またのご利用をお待ちしております。
 (公財)埼玉県産業文化センター

埼玉県産業文化センター(大宮ソニックシティ)へ令和元年に引き続き納品

編集:社会福祉法人ごきげんらいぶ
ごきげんらいぶ後援会

〒333-0833 川口市西新井宿 1159 番 1
 TEL 048(290)3000
 FAX 048(290)3005
 URL: http://www.gokigenraibu.jp
 E-mail: raibu@bz04.plala.or.jp

発行:埼玉県障害者団体定期刊行物協会

〒333-0851 川口市芝新町 15-9 アステール藤野 1

らいぶで過ごす仲間の横顔



大平尚美さんは、私がいぶに入所してから二年後、初めて同じテーブル班になり担当として約四年間一緒に過ごしてきました。そんな大平さんですが、第一印象は周りの仲間や職員に対して物凄く優しい一面を持っており、日々場の雰囲気をも明るくしてくださっています。さらに、気づきが多く職員が忘れてしまったことも覚えていて、助けてくださることも多々あり、職員としても大平さんを見

ていると凄く和むこともあります。

小池 裕 (支援員)

鈴木正二さんは、みそ造りや古紙回収などの作業を行っています。



作業中、積極的に力仕事をしています。また苦手な作業でも、根気よく取り組んでいます。

仲間同士の関わりでは、積極的に周りを盛り上げて笑って過ごしています。特に、困っている仲間がいる

とすぐに声をかけたり、職員を呼んだりして仲間のことを助けていることがあります。

趣味は、外で友達と楽しく出掛けることと、警察ドラムがとても大好きで給料やボーナスを貰った時はDVDを買ったり、車のプラモデルを買ったりして、毎日を楽しんで過ごしています。

これからも一緒に楽しく、頑張るって仕事をしていきたいと思えます。

川口将旦 (主任指導員)

畠山和美さんといえば、らいぶの中でも大ベテランの仲間になります。新しい仲間や職員がらいぶに入所してくると、率先して話し掛け、色々な事を教えてくれています。積極的にコミュニケーションを取る頼れるお姉さんです。

作業にも慣れたもので、得意なビーズ製品では、「頭の中に全部入っているから」と言って、ビーズを編



んでいます。ホクソン作業でも、集中して定位置に真っ直ぐテープを貼っています。

また、昼食の準備、午後の作業開始の声掛けなども毎日、元気に務めてくれます。

これからも、他の仲間と一緒にらいぶを盛り上げてください。

井上英晴 (支援員)



埼玉県産業文化センター

納品に向けて励む仲間たち



い草のコースター150セット
ぬじりはち巻で
頑張りましょう!!
(2枚組)



強度行動障がい支援者養成研修を受講して

コロナ感染拡大の影響を受け研修が再三延期となりましたが、ようやく令和3年4月14日・15日(基礎)と8月27日・28日(実践)、強度行動障がい支援者養成研修が埼玉教育会館で開催、受講しました。

強度行動障がいの状態は、生まれながらではなく、生活していく中で行われた本人の特性をふまえない支援や教育など、様々な環境が大きく影響していることを知りました。

例えば、本人が気持ちを抑えるために激しい行動をとった時、その行動を止めるためにやむを得ず本人が望むがままの対応をくり返している、激しい行動をすることで自分の気持ちや伝わりと理解し(誤学習)、激しい行動が定着してしまふことがあります。その時、支援者側が一人一人違った支援をしたり、思い込みで行ったりしてしまうと、本

人が何を伝えたいのか、どのように伝えたら良いのかが分からなくなり、さらに自傷や他害などが増えてしまふのです。

そのため、どんなに頑張っても支援者同士が支援内容の共有なくしては、本人にとっては本当の支援にはならないのです。本人の特性を知ること。そして、それを周囲の支援者(家族や施設職員)と共有し、理解と協力、連携することが本人に寄り添った支援を考える上では欠かせないことを改めて感じました。

これからは、これまでも増して様々な意見や考え方を職員全員で共有し合い、仲間一人一人にあった支援を考えていきたいと思えます。また、本人への伝え方も言葉だけではなく、視覚でも分かるような支援方法なども工夫をして考えていきたいと思えます。

川口将旦(主任指導員)

御 礼

(令和3年7月16日)
(令和3年9月21日)

事業所会員

相京行政書士事務所
相京 美津夫 様

(株)山文印刷

山崎 俊雄 様

(株)武内タイヤセンター

武内 克次 様

賛助会員

伊澤 宏一 様
松崎 憲司 様
福島 久一 様
赤沼 智子 様
山崎 恵子 様
加藤 秀穂 様
穂満 穂穂 様
緑川 礼子 様
小川 孝子 様
柳下 好美 様
加納 待子 様
五嵐 登樹 様
高橋 由樹 様
齊藤 様

福島久一様
平石照國様
平藤節子様
佐藤令子様
入江治之様
相川直治様
新井藤治様

ご寄附者

岡野芙代様
山崎恵子様
加藤秀穂様
平石裕一様
五十嵐待子様
平石國男様
入江令子様
山本健司様
岡野芙代様

皆様のご支援に感謝申し上げます

コロナ禍にあってほぼすべての資金活動が停止される中、たくさんのご支援者の皆さんから賛助会費やご寄附をいただきました。

また、コモディイイダ労働組合(野上健士中央執行委員長)様からは、9月17日「2021年夏期社会貢献募金」をいただきました。組合員の皆さま、ありがとうございます。



後援会役員一同、皆さまのご支援に感謝申し上げますとともに、仲間の暮らしの場であるグループホームの建設に向け、これからも鋭意努力してまいります。

最後になりますが、ご支援者ご協力者の皆様のご健康をご祈念申し上げ、お礼にかえさせていただきます。

原田京子(後援会代表)

会員になってください

この会は、多くの方と協同して発展させてまいります。また、会員になっていただいた方には、広報紙らいたぶ(年6回発行)を通して仲間(利用者)の作業の様子や社会参加活動の状況をお伝えしてまいります。

あなたも、この会の会員になって私たちを応援してください。お願いします。

- 一 個人賛助会員
年会費 1口 三千円
 - 二 事業所・団体会員
年会費 1口 一万円
 - 三 郵便振替口座記号番号
00140-1-264171
 - 四 郵便振替加入者名称
ごきげんらいぶ後援会
- ※お振込みにあたりましては、払込取扱票の通信欄に「賛助会員或いは寄付申込」などと記載してください。
- 受理後、2週間以内に領収書を送付させていただきます。

活動日誌



み野かがやき見学

2021(令和3)年7月

24日 川口駅前ときめきマ

ルシエ(25日)

27日 戸田かけはし高等特

別支援学校合同説明

会

28日 浦和特別支援学校高

等部2年生体験実習

29日 広報紙らいぶNo.14

6送付

30日 嘱託医診察日

グループホームふじ

2021(令和3)年8月

5日 川口市東地区相談支

援事業所連絡会(毎

10日 美容師ボランティア

によるヘアアカット

11日 イオン黄色いレシー

トキャンペーン(毎

12日 夏季休暇(16日)

グリーンサポーター

18日 議(オンライン)

月別事業実績報告会

20日 (毎月実施)

23日 介護等体験実習(桐

27日 朋学園大学)

27日 強度行動障害支援者

養成研修(28日、

実践)

28日 消防設備点検

令和3年度第2回避

難訓練

28日 らいぶ内施設清掃及

び害虫駆除

2021(令和3)年9月

3日 嘱託医診察日

7日 エレベーター点検

8日 浄化槽点検

8日 家族会定例会

13日 介護等体験実習(17

日、東京未来大学)

16日 広報紙らいぶNo.14

7編集会議

7 電気設備点検

17日 コモディイイダ労働

組合野上氏来所

17日 厨房グリストラップ

吸引作業及び流入・

流出高圧洗浄

23日 広報紙らいぶNo.14

7 編集作業

27日 介護等体験実習(10

月1日、城西大学)

30日 広報紙らいぶNo.14

7送付



今から30数年前になりませんが、入所施設作りに係わったことがあります。

当時は「在宅も進路」といわれ自分たちでなんとかしなくてはならない時代でした。障がいをもった人達のこともなかなか理解されず土地が見つかっても周りの人たちの同意が必要で一軒一軒昼夜を問わず理解をもとめて歩いたものです。親亡き後のことを考えて親は一生懸命でした。子どもを知ってもらうため、文集を作って読んでもらったりし、ほとんどの方に賛成していただきましたが実現しませんでした。

その後、新たに土地が見つかり、数年後入所施設は完成しましたが努力も苦労も変わりありませんでした。グループホームのことで動き出した今、当時のことを懐かしくさえます。

(中川千恵子)

二〇二一年一〇月一日発行(毎月一と三と五と七の日) 通巻第七七一〇号
一九八三年七月十九日第三種郵便物承認
編集人 社会福祉法人ごきげんらいぶ ごきげんらいぶ後援会 川口市西新井宿一一五九番一
発行人 埼玉県障害者団体定期刊行物協会 川口市芝新町十五―九 アステール藤野一階 定価100円